

保育士

こどもたちの笑顔を守るプロフェッショナル

現在の担当業務は

福祉型障がい児入所施設での健康管理や情緒の安定を図りながら、基本的な生活習慣、自立自活に必要な知識や技能を身につけられるように支援をしています。また、地域の児童・保護者の相談支援や短期入所利用等を利用される児童の療育にも従事しています。

職場の雰囲気は

困ったときや相談したいときに、気軽に周りの職員に聞くことができる風通しの良い職場です。休憩時間は何気ない雑談をしたりと和気あいあいとしているときもありますが、児童の支援に対しては日々検討を重ねており、チームで真剣に考える場もあるので、職場全体でうまく切り替えをしています。



児童と地域のお祭りに参加



真木 綾菜

最上学園

(令和5年度採用)

ワーク・ライフ・バランスは

年休や夏季休暇を計画的に取得し、自分の趣味や友人、家族との時間に使っています。希望した日程で休みをとることができるので、休日存分にリフレッシュすることができ、また頑張ろうと切り替えができています。

県職員に興味がある方へメッセージを

保育士という職業の中に、こういった仕事をしている人もいることを知っていただきたいです。入所している児童だけでなく、地域の子どもたちや保護者との関わりがあるので経験の幅が広がります。個性豊かな子どもたちの成長を見届け、自身も成長できるやりがいのある仕事です。



休日の様子（野球観戦）



児童との様子

ある1日の流れ

～日勤帯～

8:30

始業

入所児童の登校支援・施設内の環境整備

9:30

朝礼（夜間の引継ぎ等）

10:00

療育相談業務

11:00

相談記録をまとめる

12:00

休憩

13:00

入所児童の衣類整理や翌日準備

14:30

入所児童の下校支援・日課、余暇支援

16:30

準夜帯への引継ぎ

17:15

終業

※この他に、深夜帯及び準夜帯の勤務形態があります。